ば

読書活動だより



# むすぶ

平成21年9月15日 秋田県教育庁生涯学習課 生涯学習・読書推進班



# つながりを実感

- 子ども読書活動推進研修会 -2009.8.17(月)

県内の読書ボランティア、公共図書館等の職員、学校図書館関係者など、約70名が参加したこの研修会は、様々な立場から子どもの読書活動を支えている方々が一緒に研修できる貴重な機会となりました。

基調講演「確かな学力を育む読書活動」 秋田大学教育文化学部教授 阿部 昇 先生

学習指導要領、PISA型「読解力」及び全国学力・学習状況調査をもとに、「読書」の大切さについて、次のようなご指導をいただきました。

本の選び方・探し方を身に付けることが、学習内容として位置づけられている。どんな本を選べばよいのか分からない子どもに本との出会いを演出したり、本の入手方法までを子ども自身に意識化させたりするために、司書や図書館支援員の役割がますます重要になってくる。

ワークショップ 「学校図書館と公立図書館の 連携プラン策定」

立場の異なるメンバーがグループとなり、それぞれが抱えている課題を共有しながら話し合いを進めました。時間を惜しんで活発な意見交換が行われました。

# 図書館環境

第3号

# ╱ 人・本・空間

子どもたちの主体的な学習活動や読書活動を充実させる学校図書館には、「学校教育の中核」としての役割が期待されています。図書館環境を支える「人・本・空間」を見直し、できることから一歩前進を目指しましょう。

# 必要な本がそろっていますか?

# 本の流れをつくる

公立小・中学校における学校図書館図書標準の 達成率

	小学校	中学校
秋田県	44.2%	29.0%
全 国	45.2%	39.4%

公共図書館資料の学校への貸出を利用している 学校の割合

	小学校(割合)	中学校(割合)
秋田県	45.5%	10.4%
全 国	61.7%	31.0%

平成20年度「学校図書館の現状に関する調査」より

この調査結果から、子どもが出会う本の冊数不足 が課題となっていることが読み取れます。

「学習に必要な本が欲しい」「すぐに図書を購入できない」などの問題が生じたとき、公共図書館からの団体貸出が利用できます。公共図書館では、他の図書館との相互貸借も活用しながら学校図書館をサポートします。

このような本の流れの仕組みづくりによって子どもの読書活動や学習活動の充実が可能になります。

# 活動紹介



入り口のトトロ案内

#### 潟上市立 羽城中学校図書館



# 機能の充実を目指して

入り口前の廊下には、テーマ展示や季節感あふれる掲示物。手のひらサイズの図書室利用案内や新入生への手作りのしおり。

子どもを図書室に誘う楽しいしかけがたくさんある図書室です。

読書センター及び学習・情報センターとして機能するように、話題図書・新刊図書の情報提供や、学習に活用できる資料の地道な収集など、丁寧な取り組みを継続しています。

# 子ども読書夢プラン事業 活動状況



公共図書館と学校図書館を結んで子どもの読書活動を支える活動。子ども読書夢プラン事業は 8月から新たに3町村が加わり、17市町村、20名の活動に広がりました。

## ~これまでの活動~

### 学校図書館で

#### 図書整理

地域ボランティアや保護者にも 作業してもらい、図書の整理が進 んでいます。

購入図書、課題図書、寄贈図書等の受入 (ラベル貼り・台帳整理・カバーかけ など) 補修、廃棄、分類整理



「書庫」から「活動の場」へ図書館が変身し始めました。

配架・掲示・展示コーナーの工夫 図書室案内・利用の手引きの作成 蔵書一覧リストの作成



< 休み時間は子どもでいっぱいの 横手市立朝倉小学校図書館 >

### 図書の充実

学習に活用する図書資料 の準備を手伝っています。

選書相談 市町村図書館の本の配達 相互貸借活用、県立図書館貸出利用

#### 学習支援

授業の中で、子どもの学習を支援する機会も多くなっています。

ブックトークの準備、読み聞かせ

国語:「本のさがし方」や「本のおび作り」の学習、同じ作家の本の準備 など 調べ学習:レファレンス対応・参考図書のリスト作成



北秋田市立阿仁公民館図書室での調べ学習を支援

#### 市町村図書館では

公共図書館 の利用推進 学校図書館から公共図書館へ 子どもの活動を広げます。

図書館利用案内、図書館だよりの作成・配布 学習で活用できる図書リストの作成・配布 市町村図書館等での学習支援

その他、司書の活動計画の作成や図書館担当者との打合せによる学校側への働きかけ、保護者や地域ボランティアの活動支援、研修によるスキルアップなど、積極的な活動を展開中です。「子どもの喜ぶ姿が元気のもとです!」と話す司書の方々の取り組みにより、子どもの読書環境は確実に改善されています。

阿部先生は、講演の中で「仲間と話し合う効果」 について触れられ、「自分の考えを聞いてもらうこ とからアイディアは生まれる」と話しておられまし た。公共図書館等と学校図書館との連携は、双方の 「話す・聞く・見る・試す」を繰り返しながら進め られています。

秋田県教育庁生涯学習課 生涯学習・読書推進班 LLRL

http://www.pref.akita.lg.jp/syogaku/